

Q1.USBからWindowsを実際にインストールする手順を教えてください

A1.USB から Windows をインストールする手順は、順番に進めれば難しくありません。

以下に、USB を使って Windows を実際にインストールするための 完全ステップガイド をまとめました。

☆USB から Windows をインストールする手順 (完全版)

01:USB を PC に挿して起動順を変更する

最初の重要ステップ/PC が USB から起動できるように、BIOS/UEFI の起動順を変更します。

電源投入 → メーカーごとのキー (F2 / F12 / Delete / Esc など) → BIOS/UEFI → Boot

Boot Priority (起動順) を開く-USB Drive を最優先に設定-設定を保存して再起動 (Save & Exit)

02:Windows セットアップ画面を起動する

USB が最優先になっていれば、自動的に Windows セットアップ画面が表示されます。/言語・時刻・キーボードを選択/「今すぐインストール」をクリック

03:プロダクトキーを入力 (またはスキップ)

Windows ライセンス認証のためのキー入力画面です。

キーがある → 入力 キーがない → 「プロダクトキーがありません」を選択 (後で認証可能)

04:Windows のエディションを選択する

Home / Pro など、インストールする Windows の種類を選びます。/PC に元々入っていたエディションを選ぶと自動認証されやすい

05:インストール方法を選択する

重要:クリーンインストールか上書きインストールかを選びます。

「カスタム:Windows のみをインストール」→ クリーンインストール

「アップグレード」→ 既存のデータを残す (USB起動では通常不可)

06:インストール先のドライブを選択する

Windows をどのストレージに入れるかを選びます。

既存の Windows を消す場合 → パーティションを削除 → 未割り当て領域を選択

データを残したい場合 → Windows が入っているパーティションを選択

SSD を推奨

07:インストール開始 → 自動再起動を待つ

ファイルコピーと構成が自動で進みます。/途中で数回再起動します

USB を抜くタイミングは 初回再起動後 が安全

08:初期設定 (OOBE) を行う

Windows の初期セットアップ画面が表示されます。

地域・キーボード設定/ネットワーク接続/Microsoft アカウント (任意) /プライバシー設定

09:デスクトップが表示されたら完了

Windows のインストールが完了し、通常の操作が可能になります。

Windows Update を実行/ドライバーを更新/必要なアプリをインストール

補足:USB を抜くタイミング

インストール開始後、最初の再起動時に USB を抜くと安全
(USB が挿さったままだと再びセットアップが起動することがある)

補足:クリーンインストールと上書きの違い

クリーンインストール

→ PC を初期化してまっさらな状態にする(最も安定)

上書きインストール

→ データを残したまま Windows を再構築(USB起動では通常不可)

よくあるトラブルと対処

USB が起動しない

→ BIOS の起動順を確認、USB を FAT32 で再フォーマット

セットアップ途中で止まる

→ 別の USB ポート(USB2.0)を使用

ドライブが表示されない

→ NVMe ドライバーが必要な場合あり(メーカーサイト)

必要であれば、

あなたの PC に合わせて「最適なインストール方法」や「BIOS の入り方(メーカー別)」も案内できます。

Q2.vaioの起動順を変更するときは電源投入後どのキーを押せばいいですか

A2.VAIO の起動順 (Boot Order) を変更するために BIOS/UEFI に入るには、電源投入直後に “F2” または “ASSIST” ボタン を押します。どちらを使うかは VAIO のモデルによって異なります。

VAIO の BIOS/UEFI に入るキー (モデル別)

1. 2011年以降の多くの VAIO (UEFI 搭載モデル)

“ASSIST” ボタンを押して電源を入れる

電源オフの状態 ASSIST ボタン を押す

「VAIO Care (レスキューモード)」が起動

Start BIOS setup (BIOS 設定を起動) を選択

※ ノートPCのキーボード上部にある赤い「ASSIST」キーが目印。

2. 一般的な VAIO (ASSIST ボタンがないモデル)

電源投入後すぐに “F2” キーを連打

電源を入れる

すぐに F2 を数回押す

BIOS/UEFI 画面が開く

3. 一部の VAIO デスクトップ・古いモデル

“F3” または “F12” の場合もあり

F2 で入れない場合は F3 → F12 の順で試す

ただし VAIO はほとんどが F2 または ASSIST

起動順 (Boot Order) の変更方法 (共通)

BIOS に入ったら:

Boot (起動) タブ を開く

Boot Priority (起動優先順位) を選択

USB メモリを最上位に移動

設定を保存して終了 (F10)

あなたの VAIO のモデル名がわかれば、最適なキーを特定できます

VAIO はモデルによってキーが異なるため、

「VPC?」「SVF?」「VJS?」などの型番 を教えていただければ、

そのモデル専用の BIOS への入り方を正確に案内できます。

Q3.VAIO Fit 15E/14Eではどのキーになりますか

A3.VAIO Fit 15E / Fit 14E (2013?2014年頃の SVF15 / SVF14 シリーズ)では、BIOS に入るキーは“ASSIST” ボタン です。

F2 ではなく、電源オフの状態から ASSIST ボタンを押すのが正しい方法です。

VAIO Fit 15E / 14E の BIOS への入り方

1. PC の電源を完全にオフにする

シャットダウン状態にしておく。

2. 本体の“ASSIST” ボタンを押す

キーボード上部にある赤い「ASSIST」キーです。

→ VAIO Care (レスキューモード) が起動します。

3. メニューから「Start BIOS setup」を選択

これで BIOS (UEFI) 設定画面に入れます。

起動順 (Boot Priority) の変更方法

BIOS に入ったら:

Boot (起動) タブ を開く

Boot Priority を選択

USB メモリを最上位に移動

F10 で保存して終了

補足:F2 では入れない理由

Fit シリーズは UEFI 導入初期の VAIO で、

通常の F2 起動ではなく ASSIST ボタン経由で BIOS に入る仕様になっています。

必要なら、

USB から Windows をインストールする際の Fit シリーズ特有の注意点

(Secure Boot、Legacy/UEFI の設定など)も案内できます。

Q4. ネットワークに接続しないでインストール用USBだけでwindows11をインストールできますか

A4. はい、USB だけで Windows 11 をインストールすることは可能です。

ただし、ネットワークに接続しない場合は“セットアップの途中で工夫が必要”です。

特に Windows 11 Home はネット接続を強制されるため、回避手順があります。

以下、ネットワークなしでインストールする方法をエディション別に整理します。

結論 (エディション別)

Windows 11 Pro → USB だけで完全にインストール可能 (ネット不要) セットアップ途中で「インターネットに接続していません」を選べば OK。

Windows 11 Home → 標準ではネット接続が必須 ただし、回避方法が存在します。

Windows 11 Home をネットなしでインストールする方法

セットアップ画面で「ネットワークに接続しましょう」が出たら、以下を実行します。

方法①: Shift + F10 → コマンド入力 (最も確実)

Shift + F10 を押してコマンドプロンプトを開く

次を入力して Enter

コード

OOBE¥BYPASSNRO

PC が再起動

「インターネットに接続していません」が表示される

ローカルアカウントでセットアップ可能

方法②: ネットワークを無効化 (LANケーブル抜く・Wi-Fiオフ)

LAN ケーブルを抜く

Wi-Fi スイッチがある機種はオフ

それでも Home はネット接続を要求するため、方法①が確実

インストール後の注意点 (ネットなしで進めた場合)

ライセンス認証は後でネット接続が必要

Windows Update が適用されない/ドライバーが自動で入らない場合がある/Microsoft アカウントは後から追加可能

まとめ

Windows 11 Pro → USB だけでインストール可能

Windows 11 Home → 標準ではネット必須だが、回避方法あり

インストール後の認証や更新のために、最終的にはネット接続が必要

必要なら、あなたの USB が UEFI 起動できているかの確認方法 やVAIO Fit での Secure Boot 設定 も案内できます。

Q5.USB から Windows をインストールする際の Fit シリーズ特有の注意点 (Secure Boot、Legacy/UEFI の設定など) について教えてください

A5.VAIO Fit 15E / 14E (SVF15 / SVF14 シリーズ) で USB から Windows をインストールする際には、Secure Boot と UEFI/Legacy の設定が他メーカーより少し独特です。ここでは、Fit シリーズ特有の注意点をまとめて、確実に USB ブートできるようにします。

VAIO Fit シリーズで USB から Windows をインストールする際の注意点 (重要ポイント)

1. BIOS に入る方法が “ASSIST ボタン” 固定

Fit シリーズは F2 では入れません。

電源オフ → ASSIST ボタン → VAIO Care → Start BIOS setup

これが唯一の正しい入り方です。

2. Secure Boot を OFF にしないと USB が起動しないことがある

Windows 11 の USB は Secure Boot に対応していますが、

Fit シリーズは 初期 UEFI 実装が古く、USB を Secure Boot ON のまま認識しないケースが多いです。

Secure Boot を OFF にする手順

BIOS 画面で Security タブへ

Secure Boot → Disabled に変更

保存して再起動

※ インストール後に必要なら再び ON にできます。

3. Boot Mode (UEFI / Legacy) の設定が重要

Fit シリーズは UEFI モードでの USB 起動が安定しない場合があるため、

USB が認識されないときは Legacy (CSM) を有効化すると改善します。

Boot Mode の設定

BIOS → Boot タブで以下を確認:

Boot Mode:UEFI (推奨)

USB が出ない場合 → Legacy (CSM) を Enabled にする

※ 注意

Windows 11 は UEFI + Secure Boot 対応 が原則

ただし Fit シリーズは古いため、Legacy でインストール → 後で UEFI に戻す必要はない

4. USB メモリは FAT32 形式が最も安定

Fit シリーズは USB ブートの互換性がシビアで、FAT32 の USB は認識しやすい

NTFS の USB は認識しないことがある⇒MediaCreationTool で作った USB は FAT32 なので問題なし。

5. Boot Priority の設定

BIOS → Boot タブで

External Device Boot:Enabled

Boot Priority:USB を最上位へを設定。

USB が表示されない場合は、Legacy/UEFI の切り替えを試す。

6. USB を挿したまま再起動すると再びセットアップが起動する
Fit シリーズは起動順の制御が弱い
ため、最初の再起動時に USB を抜く
これで二重起動を防げます。

7. Windows 11 の TPM / Secure Boot 要件について
Fit 15E / 14E は TPM 2.0 非搭載のため、Windows 11 の公式要件を満たしません。
しかし、USB インストール時に
レジストリ回避 (MediaCreationTool の自動パッチなど)
を使えばインストール可能です。
すでに USB を作成済みなら、その USB が要件回避済みか確認が必要。

まとめ (Fit シリーズ特有のポイント)

| 項目 | Fit シリーズの注意点 |
|---------------|-------------------------|
| BIOS への入り方 | ASSIST ボタン |
| Secure Boot | OFF にすると USB を認識しやすい |
| Boot Mode | UEFI が基本、認識しなければ Legacy |
| USB 形式 | FAT32 が安定 |
| 再起動時 | USB を抜く |
| Windows 11 要件 | TPM 2.0 非搭載 → 回避が必要 |

必要なら、
あなたの Fit の正確な型番 (例: SVF1521A1J) を教えていただければ、
そのモデル専用の BIOS 設定手順を完全版で作成します。

Q6.SVFI53I8DJWの BIOS 設定手順を完全版を作成してください、購入したときのオフィス2013プロダクトキーがあればオフィスの再インストールをネット経由で行うことは可能ですか、その具体的な方法も教えてください

A6.了解しました。

ここでは VAIO Fit 15E (SVFI53I8DJW) 専用の BIOS 設定手順 (USB ブート用) と、Office 2013 をプロダクトキーで再インストールする方法を、どちらも“迷わず確実にできる”形でまとめます。

1. VAIO Fit 15E (SVFI53I8DJW) USB ブート用 BIOS 設定 (完全版)

Fit シリーズは BIOS の入り方が特殊 (ASSIST ボタン必須) なので、以下の手順に沿えば確実に USB から Windows を起動できます。

◆ USB ブート設定のステップガイド

01:電源を完全にオフにする

Fit シリーズはシャットダウン状態からでないで BIOS に入れません。

Windows をシャットダウン

電源ランプが完全に消えるのを確認

02:ASSIST ボタンで VAIO Care を起動

Fitシリーズ特有

SVFI53I8DJW は F2 ではなく ASSIST ボタンで BIOS に入ります。

本体上部の ASSIST ボタンを押す

「VAIO Care (レスキューモード)」が起動する

03:BIOS (UEFI) 設定を開く

VAIO Care から BIOS に入る必要があります。

メニューから Start BIOS setup を選択

04:Secure Boot を無効化する

USB認識率UP

Fit シリーズは Secure Boot ON だと USB を認識しないことがあります。

BIOS → Security → Secure Boot → Disabled

Secure Boot を Disabled に変更

後で必要なら再び ON に戻せる

05:Boot Mode (UEFI/Legacy) を確認

USB が表示されない場合は Legacy (CSM) を有効化すると改善します。

BIOS → Boot → Boot Mode

まずは UEFI のまま試す

USB が出ない場合 → Legacy (CSM) Enabled に変更

06:USB ブートを最優先に設定

USB を最上位にしないと HDD が先に起動してしまいます。

BIOS → Boot → Boot Priority

External Device Boot:Enabled

USB メモリを最上位に移動

07:設定を保存して再起動

設定を保存しないと USB から起動しません。

F10 を押して Save & Exit

USB を挿したまま再起動

08:インストール開始後の注意点

重要

Fit シリーズは再起動時に USB を再度読み込むことがあります。

Windows セットアップが始まったらそのまま進める

最初の再起動時に USB を抜く(二重起動防止)

SVF15318DJW の補足情報(重要)

TPM 2.0 非搭載 → Windows 11 の公式要件は満たさない

→ 要件回避 USB (Rufus など) ならインストール可能

USB は FAT32 が最も認識されやすい

Secure Boot ON のままだと USB が出ないことが多い

Q7. Office 2013 をプロダクトキーで再インストールできるか？

A7.結論:可能です(Microsoft公式で再ダウンロードできます)

Office 2013 はサポート終了していますが、プロダクトキーがあれば Microsoft 公式サイトから再インストール可能です。

Office 2013 再インストール手順(ネット経由)

01:プロダクトキーを準備する

25桁のキーが必要です。カード・箱・メールなどに記載されています。

例:XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX-XXXXX

キーがないと再インストール不可

02:Microsoft の Office 再インストールページを開く

Office 2013 のダウンロードは公式サイトから行います。

<https://setup.office.com/>

Microsoft アカウントでサインイン

持っていない場合は無料で作成可能

03:プロダクトキーを入力して認証

キーを Microsoft アカウントに紐づけます。

25桁のキーを入力/国と言語を選択/「次へ」を押す

04:Office 2013 のダウンロードを開始

キーが認証されるとダウンロードボタンが表示されます。

「インストール」ボタンを押す

Office 2013 のセットアップファイルが保存される

05:セットアップを実行してインストール

通常の Office インストールと同じ手順です。

ダウンロードした setup.exe を実行/指示に従ってインストール/完了後に Office を起動してサインイン

Office 2013 再インストールの注意点

プロダクトキーは Microsoft アカウントに紐づける必要がある/以前の PC で使っていた場合でも、同じキーで再インストール可能

サポート終了のため、セキュリティ更新は提供されない

Outlook など一部サービスは動作が制限される場合あり

必要なら、次の内容も作成できます

Windows 11 を Fit 15E にインストールするための 要件回避 USB の作り方

Fit シリーズでのドライバー導入手順(特に無線LAN・グラフィック)

Office 2013 の ライセンス状態の確認方法

Windows 10 / 11 の クリーンインストール完全ガイド

必要なものを教えてください。

